



第35号 平成30年3月

交通安全母の会

山形県交通安全母の会連合会だより

編集発行：山形市松波二丁目8番1号 山形県交通安全母の会連合会事務局



第35回山形県交通安全母の会大会（新庄市民文化会館）

交通安全は家庭から

山形県交通安全母の会連合会

会長 松田 聖子



山形県交通安全母の会連合会は、昭和41年に結成以来「交通安全は家庭から」を基本理念とし、高齢者や子どもの交通事故防止を中心に、母親の立場から交通安全意識の高揚に努めております。

会員の皆様には、常日頃から世帯訪問による高齢者や子育て世帯への交通安全指導や各種街頭啓発活動をはじめ、様々な交通事故防止活動に取り組み、献身的な交通安全活動を展開されていることに対し、心より感謝を申し上げます。

さて、昨年の県内の交通事故の発生状況をみますと、前年と比べて発生件数、負傷者数ともに減少しておりますが、死者数については38人と、前年を上回る結果となりました。また、高齢者の交通事故死者数は26人となり、交通事故死者数全体の約7割を占め、さらに、高齢歩行者の道路横断中の死亡事故が前年比2倍となるなど、非常に憂慮すべき事態であり、交通弱者を守る意識を一層高めていく必要があります。

このような悲惨な交通事故をなくすためには、会員の皆様に現状を認識していただくとともに、社会生活の基本である家庭を中心に、地域全体が一丸となって交通事故防止活動を進めていくことが大切です。地道で根気のいる私たちの活動は、母親である私たちが行うからこそ大きな意味を持ち、人の心に響くのだと日々の活動をとおして確信しているところでございます。

当連合会は「交通安全は家庭から」の基本理念のもと、交通事故のない安全で安心な山形県をつくりあげるため、母の会の仲間と手を取り合って、母の会活動をより一層推進するとともに、金色に輝いたすきに思いを込めて交通安全活動を推進してまいります。

今後とも、会員の皆様の御尽力と、地域の皆様の御協力をよろしく願いいたします。



平成29年度の活動から



高畠町

新入学児童への啓発活動

大切な子どもたちが交通事故に遭わないように、新入学時や登下校時間帯に啓発活動を行いました。「入学おめでとう！交通事故に気をつけてね！」



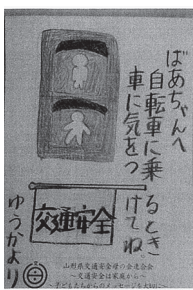
鶴岡市櫛引



河北町

帰省客への交通安全呼びかけ

“明るいやまがた”夏の安全県民運動期間中、お盆に帰省する方々の無事を祈って、交通安全の呼びかけを行いました。「安全運転をお願いします！」



酒田市

ハートフルメール事業

県内の小学4年生を中心に、大好きなおじいちゃん、おばあちゃんが交通事故に遭わないよう、交通安全を呼びかけるハガキを書いてもらいました。



西川町

世代間交流交通安全教室

各地区において、子ども、親、高齢者の3世代が一堂に会し、歩行ラリー等を一緒に行うことで、相互理解を深めるとともに、楽しく交通安全を学びました。



金山町



小国町

世帯訪問事業

高齢者と子どもの交通事故を防止するため、高齢者世帯と子育て世帯を訪問し、交通安全の呼びかけを行いました。

「夜に出歩く時は、夜光反射材を身につけてね！」



最上町



上市市

反射材貼付活動

交通安全教室や街頭啓発活動などで、交通事故防止を呼びかけ、反射材貼付活動を行いました。



山辺町

高齢者交通安全教室

交通事故防止に大きな効果がある「参加・体験・実践型」の交通安全教室を各地で開催し、沢山の方に参加していただきました。



各地区の活動より

(写真上) 大江町・反射材ファッションショー
(写真左) 白鷹町・高齢ドライバー交通安全実践教室
(写真右) 舟形町・飲酒運転「ぼうし」制作



山形県交通安全母の会連合会 リーダーズセミナー

例年開催しているリーダーズセミナー（指導者研修会）を、平成29年11月2日に県総合交通安全センターにて開催しました。

秋田県で開催された交通ボランティア等東北ブロック講習会の報告では、斎藤和子副会長より他県での活動やグループ討議にて意見交換をした内容などを紹介いただきました。他県の事例を今後の母の会活動に積極的に取り入れ、よりよい活動となるよう意識を共有しました。

安全運転サポート車研修では、山形ダイハツ株式会社の川上様を講師にお招きし、話題となっている安全運転サポート車について説明いただくとともに、自動ブレーキと誤発進抑制装置を試乗体験することで、最新の車の技術を体感し、安全運転の大切さを改めて実感することができました。

また、県警察本部より、県内の交通事故の発生状況や高齢者の事故防止について講話いただき、大変実り多い研修会となりました。



研修会の様子



斎藤副会長による報告



試乗体験の様子

平成29年度 交通安全功労者表彰

次の方々が交通安全功労により栄えある表彰を受けられました。（敬称略）

☆ 山形県交通安全対策協議会長（知事）表彰（於：第56回山形県交通安全県民大会 10月24日）

【個人】 三浦 葉子（尾花沢市） 三條 京（新庄市）
伊藤 和江（舟形町） 齋藤 和子（庄内町）

☆ 山形県交通安全母の会連合会長表彰（於：第35回山形県交通安全母の会大会 8月4日）

【個人】 後藤 美代（天童市） 高橋 ひろみ（東根市） 秋葉 ツヨ子（戸沢村）
佐藤 英子（天童市） 大江 益子（東根市） 酒井 真理子（長井市）
江口 照子（山辺町） 大崎 清孝（尾花沢市） 江口 文子（長井市）
鹿野 千代（河北町） 小野 友里子（新庄市） 田中 順（鶴岡市鶴岡）
奥山 美佐（西川町） 柿崎 幸子（金山町） 鶴見 孝子（鶴岡市鶴岡）
佐藤 伊佐子（西川町） 渡邊 敬子（舟形町） 斎藤 ゆう子（鶴岡市櫛引）
高橋 おこ（大江町） 伊藤 美紀（舟形町）

【団体】 舟形町実栗屋町内交通安全母の会（舟形町）

【連合会長感謝状】

第一貨物労働組合（公社）山形県トラック協会 置賜支部
（公社）山形県トラック協会 庄内支部（株）ぶどうの木



交通遺児激励事業へのご協力ありがとうございました

私たち山形県交通安全母の会連合会では、昭和46年から、不幸にして交通事故でお父さんやお母さんが亡くなられ、交通遺児となられたお子さんたちを励ますため、県民皆様の善意に訴え、1戸あたり20円以上の募金をお願いしております。この皆様からの募金と篤志家の皆様方からの御寄付をもとに、県内の交通遺児たちが、その逆境にめげずに勉学に励み、健やかに成長されることを願って、激励見舞金や勉学等奨励金等の給付を行っております。

平成29年度は、次の皆様より御寄付をいただきました。また、株式会社モンテディオ山形様より、ホームゲームへ御招待いただきました。本当にありがとうございました。

～ ありがとうございました ～

(平成30年2月末日現在)

- | | |
|------------------------|------------------|
| ○寒河江地区交通安全母の会 様 | ○ 第一貨物労働組合 様 |
| ○公益社団法人山形県トラック協会庄内支部 様 | ○ ミクロン精密株式会社 様 |
| ○ミクロン精密株式会社 輪の会 様 | ○ 株式会社ぶどうの木 様 |
| ○公益社団法人山形県トラック協会置賜支部 様 | ○ 株式会社モンテディオ山形 様 |
| ○長井地区交通安全協会 様 (窓口募金) | |

交通遺児募金贈呈式の様子



寒河江地区交通安全母の会 様 より



ミクロン精密株式会社 様、
ミクロン精密株式会社 輪の会 様 より



第一貨物労働組合 様 より



公益社団法人山形県トラック協会
庄内支部 様 より



長井地区交通安全協会 様の
窓口募金 より

～感謝の言葉が届いています～

- ・とてもありがたい事業に感謝しております。
- ・今年就職します。お世話になりました。ありがとうございました。
- ・初めてモンテの試合を観戦する機会をいただき感謝しております。子ども達は大変喜んでいました。



平成29年度 募金・寄付の状況

(平成30年2月末日現在)

各地区の交通安全母の会会員による募金活動により集めた県民の皆様からの募金と、篤志家の皆様による寄付金は次のとおりです。

募 金	2,384,055 円
篤志家寄付	2,352,324 円
合 計	4,736,379 円

平成29年度 交通遺児激励金等給付状況

- ◎**激励見舞金** (事故時に給付)
 - 未就学児 3名、小学生 2名
 - 中学生 1名、高校生 1名
 - 計 7名
- ◎**勉学等奨励金** (交通遺児に毎年1回12月に給付)
 - 未就学児 7名、小学生 11名
 - 中学生 20名、高校生 18名
 - 計 56名
- ◎**入学・卒業等祝金** (小・中学校入学時、中学校卒業時、年度末に18歳に達した遺児に給付)
 - ・入学祝金 8名 (小学生 2名、中学生 6名)
 - ・卒業等祝金 12名 (3月給付予定) (中学校 5名、18歳 7名)
 - 計 20名

◆寄付金・募金に関するお問い合わせは、県交通安全母の会連合会 事務局まで

山形県交通安全母の会連合会 (県庁くらし安心課内) 〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 TEL: 023-630-2196